



萩よりだ協社

地域共生社会
において

奇数月の第2金曜日
10時30分より
総合福祉センターで
開催中！

2021 10 / 1

Vol. 87



昨年の秋よりはじまった「あったかマルシェ」は、共同募金の助成を受けて開催しています。あったかマルシェでは、障がいのある方や、萩市内の福祉施設等で育てられた野菜や手作り作品、食料品が販売され、交流の場として笑顔あふれる時間になっています。

このような、地域に住む人々が関わり合うきっかけをつくり、やがてその繋がりが「じぶんの町を良くするしくみ」となることを期待しています。



赤い羽根共同募金の配分
により、発行しています。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

「つながりをたやさない社会づくり ～あなたは一人じゃない。～」



今年も 赤い羽根の季節 がやってきました。

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいのある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

共同募金は、ご寄付いただいた市町で行われる福祉活動に主に役立てられるほか、市町の中で解決できない課題などについては、その一部が都道府県内の活動に活かされます。

また、募金の3%は災害時にボランティア活動のための準備金として積み立てられており、もしも萩市で大きな災害があったときには、全国から支援が届くしくみです。みなさんの身近なところでは、地区社協が行う地域福祉活動にも募金が役立てられています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、人々のつながりを保ちづらい状況にありますが、赤い羽根共同募金は、つながることをあきらめず、孤立、孤独の問題に対して取り組む活動を応援していきます。

萩市を良くするために、困っている人たちを支えるために、今年もまた赤い羽根共同募金活動に地域のみなさんのご協力をいただけましたら幸いです。



助成を受けられた団体からの ありがとうメッセージ



福祉体験学習(未来を担う子どもたちの福祉教育サポート事業)

学校における福祉教育では、サポート事業の助成金を活用して、普段学ぶ機会の少ない福祉について、体験活動や当事者講話など充実した授業ができています。学習後は、学んだことを地域で活かせるように考え、行動しています！



玉江浦地区女性部

月に1度、主にひとり暮らしの高齢者へ手作りのお弁当を届けています。共同募金助成金のおかげで弁当箱等を購入しています。少しでもこの活動を長く続けられるようにがんばりたいです。



特定非営利活動法人萩子どもセンター

「パパチャレンジ！」

コロナ禍ですが、子どもの日常を取り戻すことを考慮して開催しました。ナイフを使い、パパと竹とんぼを作って飛ばして遊んだり、ウクレレにチャレンジし、子どもと一緒に演奏して楽しみました。参加された方に喜んでいただくことができました。



「募金百貨店プロジェクト」参加企業募集!

「募金百貨店プロジェクト」とは、“寄付つき商品・企画”を販売し、売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、地域社会に貢献する企業・団体などを募集するプロジェクトです。

購入者の負担はなく、企業のイメージアップや販売促進、社会貢献につながる、Win-Winの関係構築を図るものです。

自社の「寄付つき商品」を企画して、じぶんの町を良くするための社会貢献活動に参加してみませんか?

萩市共同募金委員会 (☎0838-22-2289) までご連絡ください。



<令和2年度実績> 109,684円

訪問看護ステーション陽向 93,910円
AL SOK 460円
コープやまぐち 2,200円

株式会社 丸久 12,614円
ゼブラ(株) 500円



UMOUプロジェクトin山口

使わなくなった羽毛製品（羽毛布団、ダウンジャケットなど）を回収し、その収益が共同募金の寄付金となります。

羽毛リサイクルは、『募金活動』『障がい者の雇用促進』『環境保全』につながります。

回収場所は「NPOエコプラザ・萩」「萩・長門清掃工場はなもゆ」「萩市社会福祉協議会」の3ヶ所です。

使わなくなった羽毛製品がありましたらご持参ください。



<令和2年度実績> 22,496円 (羽毛布団76枚・ダウンジャケット19枚)

萩市のみなさんからの募金

萩市共同募金委員会

一般募金

戸別募金 子ども会募金
法人募金 街頭募金
職域募金 協力店など

歳末たすけあい募金

戸別募金
学校募金
職域募金など

山口県共同募金会

1月集計 3月助成決定 今年12月助成決定

A 県域助成

県内の施設・団体に
令和4年度中に助成

B 地域助成

市内の施設・団体に
令和4年度中に助成

C 歳末助成

年末年始に福祉を必要と
される方や事業に助成

今年目標額 19,020,000円

一般募金（赤い羽根共同募金）：11,360,000円

歳末たすけあい募金：7,660,000円

みなさんからお寄せいただいた募金は、
次のように使われます。



- 福祉施設・団体活動事業 3,200,000円 (16.8%)
- 高齢者福祉事業 314,714円 (1.7%)
- 障がい児者福祉事業 728,940円 (3.8%)
- 児童福祉事業 343,000円 (1.8%)
- ひとり親家庭支援事業 23,000円 (0.1%)
- 福祉育成・ボランティア事業 6,750,346円 (35.5%)
- 歳末たすけあい事業 7,660,000円 (40.3%)

募金のうち8割が萩市内の福祉活動に使われます。

**緊急連絡
あんしんカード**

万が一の緊急時に備えて、安心と安全を守るために、高齢者世帯に緊急連絡あんしんカードの作成と配布を行っています。毎年、用紙の色が変わるのは、最新情報を救急隊や医療機関へ知らせるためです。

[illegible]

記載する内容には名前や生年月日などのほか、かかりつけ病院や手術歴、医療機器の使用、アレルギーの有無などについても書く欄があります。さらには、搬送された際に連絡できるよう、親族、民生委員・児童委員、相談員などの連絡先を書くようになっています。

緊急時、必ずしも話ができる状況とは限らないので、一刻を争う時にこの緊急連絡あんしんカードがあると、本人以外も安心できます。



Tさん(78)

わたしは 20年前からひとり暮らしで、ふたりの息子は遠方に住んでいます。カードを利用するきっかけは、そんな私を気にかけてくれていた地区の民生委員さんのすすめがあったからです。

何かあったときには、遠方に住む息子たちに早く連絡してもらえるので安心し利用しています。



Kさん(83)

もともと持病があり、定期的に通院しています。いつ倒れるかは誰にも分からないけど、あんしんカードがあれば、かかりつけ医や手術歴など、自分のことを知らせることができるので、いざという時のことを思うと心強いです。

萩市消防本部の
救急隊

救急要請を受けた救急隊が患者さんを搬送する場合、診療に必要な個人情報等を病院に伝える必要があります。あんしんカードには病院に伝える必要な情報が記載されており、現場での情報収集時間が短縮され迅速な救急活動に役立っています。

記載されている情報が更新されていない場合があります。迅速な救急活動のために定期的な情報更新をお願いします。

利用者は原則として

- ・65歳以上ひとり暮らし
- ・カードに記入しお薬手帳や薬の説明書をケースに入れて冷蔵庫に貼ることができる方

※ただしその他にも「持病や障がいがある」「高齢者ふたり暮らし」など、日常生活に不安があり利用を希望される方は、地区の民生委員・児童委員や本会へお問い合わせください。

今年のカードは桃色で、昨年度利用者には担当地区の民生委員・児童委員（緊急通報装置利用者は在宅介護支援センター相談員）から配付しますが、昨年同様、新型コロナウイルス感染症予防で接触を避けるため、配付はポスト投函としています。

令和2年度実績

緊急連絡あんしんカード配布人数	2804人
緊急連絡あんしんカード使用実績	186件



119番通報や、緊急通報装置で救急車が呼ばれた際、救急隊員はカードが設置されているかを確認し、現場へ向かいます。カードは居宅内で見つけやすい冷蔵庫に貼っていただきますようお願いいたします！



多磨小学校

空き缶レンジャー参上!!

多磨小学校3年生は、約20年前から「空き缶レンジャー」を結成して、学校に寄せられた空き缶をとりまとめて換金し、学校や地域に役立てる活動を続けています。

当初の目的は「ポイ捨て禁止! 田万川地域の環境を美しく!」でした。その後、収益でボール等を買えたよるこび、また、自分たちが苦勞して買った用具を大切に使い続けること、その姿勢は後輩に継承されています。

空き缶レンジャーへの想いは?

- ・空き缶がお金になるなんて凄い!
- ・お世話になっている地域のため、学校のためになるから!
- ・続いてきた活動は終わらせない!
- ・自分たちにできることはしたい!



空き缶は、住民のみなさんのボランティア意識のもとに学校へ届けられます。その気持ちを大切に子どもたちは活動し、使い道を一生懸命考えていました。昨年度は、収益の一部を萩市社会福祉協議会にもご寄付いただきました。

心も物資も循環し、健康で住み続けられる街に!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ボランティア活動紀行

萩市内で行われているボランティアの活動をシリーズでお伝えしていきます。

私を変えてくれたボランティア

木川 梓未



学校がお休みの日に福祉体験学習のお手伝いやボランティア講座に参加しています。中学生のとき、人と関わる経験をして自分を変えたいと思い、高校入学と同時にボランティア部に入部しました。ボランティア活動を通じて、たくさんの人とコミュニケーションを重ねることで、自分自身が少しずつ成長している実感があります。

ボランティア活動をやってみて、社会には知らないことで起こる差別や区別があり、それは私たちが行動しない限り無くならないし、正しいと思うのなら行動に起こすべきだ。だから、まずは自分から動かなきゃ!と思いました。

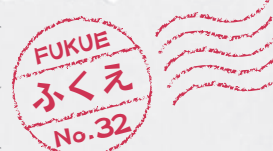
自分自身、行動しなかったら一生変わらなかったと思います。

将来は、相手の話を聞き、気持ちに寄り添えるような大人になりたいと思っています。これからもボランティア活動に参加しながら、自分の将来の夢や目標に向かって進んでいきます。



私のボランティア

橋村 喜代子



私の活動は、萩市立福栄小中学校の親子三世交代交流で、中でも田んぼでの作業が、大きな活動です。大人でも難しい作業を子どもたちは一生懸命に行い、その姿に懐かしさと頼もしさを感じながらお手伝いをしています。

また「道の駅ハピネスふくえ」の立体花壇を作ることも、行っています。暑い日でも、子どもたちは楽しそうに、花を運び並べてくれました。

時には福祉体験学習サポーターとして、学校へ行くことがあります。高齢者体験では、体験中の子どもたちに説明をしたり危険がないかなどを確認しています。子どもたちは楽しみながら学習をし、地域の高齢者に対して、優しい心を持ってくれると良いと思っています。

その他に、一人暮らしの方のお弁当作りにも参加しています。季節の野菜や果物のほか、肉や魚などを月代わりで使っています。調理に協力されている

全員で献立を考えるのも楽しみです。「おいしかった」「あれは何を入れている?」といったいろいろな声を聴くことも楽しみの一つです。



善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※令和3年6月1日～令和3年8月31日受付分(敬称略)

氏名	住所	備考	金額
萩			
鈴木 陽子	玉江浦1区の3	母/山田ツル子	金一封
長田 政江	見島9区	夫/久夫	金一封
中尾 薫	玉江1区の2	母/恵子	金一封
伊藤 龍雄	大井坂本	父/義隆	金一封
内田 政春	大阪府高槻市	母/美子	金一封
水津 高德	大井馬場下	母/浅子	金一封
藤田 精子	江向1区の3	長男/哲三九	金一封
松浦 義弘	大井土井	母/禮子	金一封
松屋 良子	倉江の2	夫/茂	金一封
金谷 一男	大井浦中	母/朝子	金一封
匿名			50,000円
吉村 圭介	大屋の1	父/忠美	金一封
上領ルリ子	土原1区の3	夫/龍雄	金一封
大谷喜久夫	三見浦4	妻/智恵子	金一封
西村 良仁	大島沖手	父/重治	金一封
中村 浩明	青海(桜江)	母/ウメノ	50,000円
井町 勝秀	相島中	父/市衛	金一封
吉村真由美	大井港中	夫/彰宏	50,000円
渡辺 友一	大井坂本	父/康良	金一封
河村 都	浜崎新町の1区	夫/忠征	金一封
中野 明美	玉江浦1区の3	夫/光弘	金一封
西村 藤一	相島下	母/ナツ	金一封
北国 光枝	見島12区	夫/梅男	金一封
塩屋 勝明	三見駅通	妻/捷子	金一封
山本 温子	土原2区の2	夫/順一	金一封
御手洗耕司	城東南区の1	父/邦保	金一封
澤井 潤子	前小畑1区	夫/隆夫	金一封
小山 幸子	細工町	夫/隆之	金一封
出羽 啓司	大井市場	母/出羽美智子	金一封
匿名			10,000円
吉武裕之輔	新川西の2	妻/千代子	金一封

氏名	住所	備考	金額
川 上			
山本 凱子	無田ヶ原の3	夫/裕士	金一封
田 万 川			
山根 吉人	川上山田	父/隆治	金一封
伊藤 弘志	小川18区	父/孝雄	金一封
石川 朗	瀬尻	父/龍英	金一封
柳井 則雄	山口市大内御堀	母/英子	金一封
杉本 和則	小川18区	母/富江	金一封
鶴屋 裕美	小川23区	母/智佐恵	金一封
む つ み			
白石八千代	影畑	夫/清門	金一封
井野下 諄	高佐横坂	妻/チエ子	金一封
橋詰 和身	羽月	母/ツチ子	金一封
中野 福恵	中央	夫/大顕石	金一封
須 佐			
藤村 道夫	弥富5区	母/ハナヨ	金一封
伊藤 廣子	帆柱	夫/勇	金一封
金山 滋美	浦東	父/久原昭八	金一封
田中永之助	弥富6区	父/義一	金一封
谷永 政信	青葉台	母/マツ	金一封
藤山 治人	中津	母/良子	金一封
近藤 忠憲	下三原下	母/五十子	金一封
旭			
林 信之	パークタウン	母/正江	金一封
能美 泰三	菅蓋	母/壽子	金一封
野上 英昭	下市	父/吉明	金一封
長井 貞美	久年	妻/祥子	金一封
田村 和典	笛吹	妹/憲子	金一封
福 栄			
匿名	黒川		20,000円
中原ヤスコ	堂ヶ迫	夫/武志	金一封
矢田 学	小西見	母/幸子	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
江向4区新生会	江向4区	社会福祉へ	金一封
匿名		社会福祉へ	34,750円
江向4区みずぐるま	江向4区	社会福祉へ	1,510円
山口ヤクルト販売(株)萩センター		社会福祉へ	21,000円
川 上			
大平 實	立野	社会福祉へ	金一封

氏名	住所	備考	金額
田 万 川			
匿名		社会福祉へ	2,000円
匿名		社会福祉へ	4,000円
旭			
松村家いとこ会代表 森田サチ子 成川			金一封

(香典返し・一般寄付合計 70件 1,959,014円)

物品寄付

ハガキ、米30キロなどの寄付をいただきました。

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財産
になっています。どうかご協力ください。



山口ヤクルト販売(株)萩センターのヤクルトレディが、8月に販売された「Yakult1000」「ヤクルト400」類の売上げの一部を寄付いただきました。

◎お詫びと訂正 7月号の善意銀行にて、記載内容の一部誤りがございましたので訂正致します。
関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。
萩 誤) 楊井恵美子 金谷の1 夫/清照 金一封 → 正) 50,000円
旭 誤) 岡田 光雄 角力場 夫/克彦 金一封 → 正) 父/克彦

第10回 明るく楽しい介護川柳の募集

介護の中でふと感じる気持ち。思わず笑ってしまった、しあわせを感じたり、普段は言えないことなど…。介護している人、そうでない人。あなたの1句をお待ちしています。

- 募集期間 10月12日(火)～12月13日(月)
- 応募数 1人2句まで(自作で未発表の作品)
- 応募資格 【ジュニアの部】市内小・中学生
【高校生・一般の部】市内在住の方または通勤、通学している方
- 応募方法 所定の応募用紙を持参、郵送、FAXにより提出してください。ただし、便箋等自由(住所、氏名、年齢、学校名、電話番号を必ず記入)。
- 表彰 優秀作品には賞を贈ります。
- 応募先 萩市社会福祉協議会本所、各事務所
- その他 入選以上の方は、住所や氏名を記者公表することがあります。



10月に予定していた『赤い羽根食堂』は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止します。



点字と絵本～絵本に点字を書いてみませんか？～

点字をやってみたい方、育児の息抜きに点字に触れてみませんか？作品 蔵貫信さん「ぼくのまち萩のまち」

- 日時 10月23日(土) 10時～12時
- 講師 点字指導員 林 栄美子さん
- 場所 萩市総合福祉センター 交流カフェ
- 参加費 500円(定員7名先着順)
- 申込み 萩市協ボランティアセンター
電話 0838-22-2289または
QRコード(締切10月18日)
※当日、託児があります。



法と福祉のセミナー開催

地域福祉と法律相談センターをつなぐことを目的として、「法と福祉のセミナー」が毎年開催されています。今年も身近な法律や福祉の問題を、分かりやすく説明されます。

- 日時 11月5日(金) 13時30分～15時30分
- 場所 萩市総合福祉センター 多目的ホール
- 内容 引きこもりについての理解と支援
弁護士の身近な話(法律問題)
- 入場料 無料(定員80名)
- 申込み 萩法律相談センター 電話0838-24-0500

明るいお正月を迎えられるように応援します！

歳末たすけあい募金応援金の申込み受付が始まります。

10月11日(月)～12月3日(金)

歳末たすけあい運動で寄せられた募金を、支援を必要としている世帯に対し、明るいお正月を迎えられるよう応援金を贈ります。

今年も下記のとおり行いますので、内容を確認しお申込みください。



●歳末たすけあい募金応援金(生活保護受給世帯は除く)

(1) 生活困窮世帯、準要保護世帯

1世帯 5,000円、1人につき 3,000円

※民生委員・児童委員、教育委員会等に照会します。

※申込み時における世帯全員の月収(年金・手当等含む)合計額が下表の基準額以下であることが条件です。

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人
基準額	104,000	160,000	218,000	261,000	297,000	344,000

(2) 在宅介護者世帯 5,000円(現在次の家族を在宅で6カ月以上介護している主たる介護者)

①要介護3, 4, 5 ②身体障がい者手帳1, 2級 ③療育手帳A, B ④精神保健福祉手帳1, 2級

※被保険者証または手帳の写しを添付してください。

●交通遺児応援金 18歳未満の交通、海難、航空遺児のおられる世帯

1世帯 5,000円、1人につき 5,000円

●申込み方法

萩市社会福祉協議会本所・各事務所、萩市の総合事務所・支所・出張所にある備え付けの申込書を提出してください。

萩市社協ホームページ(<https://www.hagi-shakyo.or.jp/>)からもダウンロードできます。



●交付期間 12月17日(金)～12月24日(金)

※コロナ禍のため、原則口座振込にて交付とさせていただきますので申込みの際は、振込口座の通帳をご持参ください。

広げよう 繋ごう 赤い羽根の輪



「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただくことを目的として始めた、萩市共同募金会での寄付金つきオリジナル商品の販売には、多くの方々にご協力をいただいています。また、みなさんから寄付いただいた募金は、萩市の福祉のために役立てられています。

スポーツジャケット

半袖ボタンダウンシャツ
ネクタイ

ひとつの商品につき
500円が
寄付されます。

半袖ポロシャツ

長袖ポロシャツ

ボランティア活動や民生委員
児童委員活動、職場などで
ご活用いただいています！

「自分のまちを良くするしくみ」にご協力をお願いします！
詳しくは、社協 HP (QR コード) または Facebook をご覧ください。



令和3年度萩市地域福祉推進セミナー



足立和也選手



市場大樹コーチ

今年は東京オリンピック2020が開催されました。かつて萩市へ移住し、カヌーの技術を磨かれた足立和也選手が日本代表選手として出場されました。今年度の萩市地域福祉推進セミナーでは、講師に足立和也選手と、市場大樹コーチをお招きし、オリンピックまでの道のりや、萩市での地域との繋がり、また今後の意気込みなどをお話しいたします。

当日は萩市社会福祉協議会の表彰・感謝式も行います。

トークショー

『信じあうことから生まれる強さ』

日時：令和3年11月7日(日)

13:30~15:30 (受付13:00~)

会場：萩市総合福祉センター 多目的ホール

講師：足立和也選手と市場大樹コーチ

(東京オリンピック2020カヌー・スラローム男子カヤックシングル日本代表)

申込：萩市社会福祉協議会本所または各事務所へ10月4日以降、電話、FAXまたはQRコードを読み込み、必要事項を記入の上お申込みください。

*新型コロナウイルス感染予防のため
先着80名とさせていただきます。

電話 0838-22-2289

FAX 0838-22-2026

